

あじさいたより

令和8年(2026)1月1日発行

1月号



ホームページ

Instagram

長糸コミュニティセンターあじさい館 糸島市川付876-1 [TEL & FAX] 323-2032
【HP】<https://www.city.itoshima.lg.jp/c007/index.html> 【休館日】毎週月曜・年末年始



謹賀新年

校区のみなさま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は長糸校区事業、長糸コミュニティセンター事業にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

年明け早々より大規模改修工事が始まり校区のみなさま方やサークル、各団体のみなさまにはご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、さまざまの方々が利用しやすいコミュニティセンターへと進化してまいりますので、あわせてご理解のほどよろしくお願ひいたします。
本年も幸多き年でありますよう、お祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和八年 長糸コミュニティセンター
あじさい館 職員一同

誰でも、どんな時でも…安心して暮らせる長糸へ

地域カフェみらい

1/11(日)は…ギター&ウクレレ演奏

1/23(金)は…節分会

9:30~13:30長糸コミュニティセンター

参加費
ひとり1回
300円

1/23(金)同時開催

福祉まるごと相談窓口

糸島市社会福祉協議会より福祉まるごと相談員さんが来られます。生活に関するることは、年齢・内容を問わずご相談いただけます。秘密厳守ですので、気軽にご相談ください♪

今後の予定 ※内容は予告なく変更になる場合があります

2月 8日 (日) 9:30 ~ 13:30 日本舞踊

2月 27日 (金) 9:30 ~ 13:30 お雛様会

* 上記以外にニュースポーツ、茶話会、ランチタイム(お弁当は事前注文)あります。

お弁当(400円)の注文やカフェについてのお問い合わせは、あじさい館(TEL 323-2032)まで ※お弁当は開催日の5日前までにご注文下さい

糸島市認知症カフェ事業助成金交付事業

* 1月の行事予定 *

- 1月 11日 (日) 地域カフェみらい
- 13日 (火) 区長会
- 16日 (金) 健康ヨガ講座
- 21日 (水) あいさつ運動(本)
- 23日 (金) 地域カフェみらい
- 30日 (金) 四者合同学習会



※ 行事予定は、変更になる場合があります

あいさつ運動

【毎月第1・3水曜日 朝7:30~】

1月21日(水) 担当: 本行政区

2月 4日(水) 担当: 濑戸行政区

2月18日(水) 担当: 白糸行政区

長糸小学校児童登校時の見守り・声かけ運動です。
長糸子の安心・安全のため、みなさまのご参加をお願いします!

主催: 市同協長糸支部

勤労感謝の日

11月21日(金)、長糸保育園の園児のみなさんが花束を持ってあじさい館に来てくれました。



加茂区長会長、仲西センター長と園児たち

民生児童委員、主任児童委員の改選がありました

【退任】藤山守彦(本) 福井正澄(川付・瀬戸)
山崎英司(主任児童委員)

長い間、校区社会福祉にご尽力いただきありがとうございました。

【再任】

波多江豪彦(飯原)
藤田由美子(白糸)
吉丸成美(長野)

これからもご協力をよろしくお願い致します。

長糸校区社会福祉協議会

【新任】

武内純夫(川付)
古藤里香子(瀬戸)
長沼玲子(本)
古川資啓(主任児童委員)

令和8年度 登録団体募集定期利用しませんか?

センター・サークル・学校施設利用団体登録には事前の申請・審査が必要です。詳細は長糸コミセンまで♪

長糸コミュニティセンター・サークルへの登録

サークル代表者会議

●日時: 2月6日(金) 10:00~11:00

●場所: 長糸コミュニティセンター 会議室

コミュニティセンターの施設を使い、趣味や学習などの生涯学習活動をしたいという学習者中心の自主グループが対象です。登録サークルには、センターの年間予約や使用料減免等の利点があります。

長糸小学校体育施設開放事業への登録

学校施設利用調整会議

●日時: 2月4日(水) 19:00~20:00

●場所: 長糸コミュニティセンター 会議室

糸島市では、夜間や学校休業日に学校の施設(体育館・運動場等)を開放しています。

地域やお友達同士でスポーツを始めてみませんか。

お互いの命と生活を守りましょう

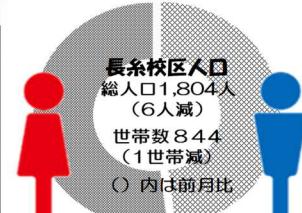
飲酒運転 ○連続達成中

8 7 2 日
2025年12月17日 現在



長糸校区の人口推移

行政区名	男	女	計	世帯数
白糸	40	53	93	41
川付	95	91	186	82
長野	211	208	419	227
飯原	110	138	248	106
本	338	364	702	305
瀬戸	72	84	156	83
合計	866	938	1,804	844



●センター講座のご案内●

【申込み・問合せ先】 323-2032

長糸コミュニティセンター

受講無料 協力:長糸パソコン教室 よろず相談所

パソコンやスマホなど使いこなしたいけど、難しくてわからない！という気持ちで過ごしていませんか？わからないところも人それぞれ！自分のペースで、そのわからないを長糸コミセンで解決できます。お気軽にご参加ください。※はじめて参加される時はお電話(323-2032)ください。

【1・2月の開催日】
1月6日・20日、2月3日・17日
全て火曜日 13:30～15:30

- ◇LINE のお友達登録の仕方
- ◇スマホの写真を PC に保管する方法
- など、相談者の「知りたい！」「教えて！」にお応えします。お気軽にご参加ください♪



センター主催講座 コミカレ(長糸 WAKUWAKU キッズ)

おりがみで季節のリース作り講座

おひなさまやこいのぼり
など、季節のオリジナルリースをつくろう。



※イメージ

- ◇日 時： 2月7日(土) 10:00～11:30
- ◇会 場： 長糸コミュニティセンター 会議室
- ◇参加費： 無料
- ◇講 師： にこにこ文庫のみなさん
- ◇定 員： 20名(先着順)
- ◇申 込： 1/30(金)までに長糸コミセンへ

センター主催講座 コミカレ(いきいきながい)

運動不足解消 健康ヨガ講座



ゆったりとした動きのヨガを取り入れた軽運動で運動不足を解消しましょう。
冬は運動不足になりがちですが、少しの時間をみつけて体を動かすことで、心も体も元気になります。
心身の健康を保ちながら冬を乗り切りましょう。

【開催日】

- ◇日 時： 1月 16 日(金)10:00～11:30
- ◇場 所： 長糸コミュニティセンター 和室
- ◇講 師： 高杉 龍元さん(糸島市地域活動指導員)
- ◇参加費： 無料
- ◇定 員： 8名程度
- ◇持参品： 飲み物、ヨガマット
- ※お持ちでない方には貸出があります(5名分)ので、申し込みの際にお申し出ください。
- ◇申込み： 開催日の2日前までに長糸コミセンへ

糸島市健康づくり課・長糸 WAKUWAKU キッズ共催

バレンタイン特別メニューで、
親子で楽しく
「食」を学ぼう！



小学生親子向け食育講座 日程：2月 11 日（水・祝）

バレンタインにぴったりの料理を、親子で一緒に作ってみませんか？
「バランスの良い食事って？」、「朝ごはんはどうして大事？」、「食」について学べるミニ講座と、楽しい調理実習を行います。

【開催内容】

- ◇時 間： 10:00～12:30
- ◇場 所： 長糸コミュニティセンター
- ◇参加費： 無料
- ◇定 員： 8組 16 名程度
- ◇持参品： エプロン・三角巾・飲み物
マスク・ハンカチ
- ◇申込み： 1/30（金）までに 長糸コミセンへ



市同協長糸支部の活動報告

11/14(金)フィールドワーク



秋晴れに恵まれ、大牟田市石炭産業科学館と宮原坑跡訪ねて研修しました。



石炭産業科学館では、我が国の近代化の原動力となった三池炭鉱に関する展示資料のほか、採掘現場を再現したダイナミックトンネルも体験しました。

宮原坑跡では、豊富な豊かな資源を背景に、豊かな歴史と文化を学びました。

宮原坑跡では、豊かな資源を背景に、豊かな歴史と文化を学びました。

11/15(土)ひまわりの種飛ばし

長糸小学校全校生徒、保護者の方々、地域の方々や長糸保育園の園児さんと一緒に、3年生が心を込めて育てたひまわりの花の種を工コ風船につけて大空へ飛ばしました。「3！2！1！」の掛け声とともにゆっくりと空に舞い上がっていく風船に「わあ～　きれいね～」と歓声があがっていました。風船に込められた「やさしさ」「あたたかさ」が大きく花開くことを願っています。



12/6(土)人権映画祭

令和7年度人権週間行事の一環として長糸コミュニティセンター2F大研修室で12月6日(土)10時から開催されました。初めに前原中学校3年生の井上愛麗さんによる人権作文「戦争や平和に関する問題」の発表、続いて映画『猫と私と、もう1人のネコ』の上映が行われ、53名というたくさんの方に参加頂きました。

井上さんは、「戦争や平和に関する問題」について発表され現在起きている戦争や紛争について分析され、いかに戦争が愚かなもので平和が尊いものかを力説された。私たちは、現状を知り、できる範囲でボランティア活動やイベントに参加し、平和主義を貫き笑顔で暮らせるようにと述べた。

映画『猫と私と、もう1人のネコ』は、家族の介護や世話を追われ、子どもらしい時間を奪われてしまう「ヤングケアラー」の現状に焦点が当てられています。ありふれた日常生活が崩壊した中で、主人公の女子高生、櫻は悩み苦しみながらも、野良猫を救うことをきっかけにした保護猫活動などと関わることで、追い詰められた状況から前向きになるきっかけを見つけた。私たちは気づき、声をかけ、手を差し伸べることの大切さを再認識しました。

